



## 制限事項と制約事項

---

- 一般的な制限 (1 ページ)
- HP Thin Pro の制限事項, on page 4
- MacOS の制限 (5 ページ)
- Windows の制限事項, on page 5

### 一般的な制限

#### コール制御アクセサリ

アクセサリコール制御 (通話量の調整、電話の応答または通話の終了、音声のミュート) は、互換性のあるヘッドセットでサポートされています。他の一部のヘッドセットは基本的な機能を提供しますが、アクセサリ VDI 版 Cisco Jabber Softphone コール制御機能は使用できません。互換性のあるヘッドセットとその他のアクセサリの完全なリストについては、[https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc\\_endpoints\\_accessories.html](https://www.cisco.com/c/en/us/products/unified-communications/uc_endpoints_accessories.html) を参照してください。

#### コール保持

“「存続可能性」”とも呼ばれるコールの保持は、VDI 版 Cisco Jabber Softphone ではサポートされていません。ネットワークの中断が発生し、Cisco Jabber がコール保持モードになると、VDI ユーザに対してコールがドロップされます。

#### 接続方法の変更

JVDI クライアントをインストールする前に、必ず Citrix または VMware をインストールする必要があります。したがって、次のいずれかの変更を行った後に、JVDI クライアントを再インストールする必要があります。

- Citrix または VMware のアップグレード
- Citrix から VMware、または VMware から Citrix への切り替え

## Cisco Jabber の機能

VDI 版 Cisco Jabber Softphone リリース 12.9 は、次を除き、すべての Windows 版 Cisco Jabber リリース 12.9 向け機能をサポートしています。

- エージェントのグリーティング
- アプリケーション共有 (Application sharing)
- [ハブ (Hub) ]メニューからのオーディオ デバイスの選択
- シスコ ヘッドセット ファームウェア アップグレード通知 (Linux)
- Cisco Sunkist 730 ヘッドセットプレゼンス LED が Jabber と同期します (Linux)
- Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony (SRST)
- チーム メッセージング モードのカスタム連絡先
- 遠端カメラ制御 (FECC)
- 連邦情報処理標準 140-2 (FIPS 140-2) および情報保証 (IA) のコンプライアンス
- H-264 高プロファイルサポート
- IM 専用画面共有
- 改善されたビデオ解像度
- Cisco Jabber Jabber へのコール
- Cisco Jabber デスクフォン ビデオ (シンクライアントがユーザのデスク フォンに接続している場合にデスクトップ上に表示されるビデオ)
- Kerberos および共通アクセス カード (CAC) とシングル サインオン (SSO)  
VDI 版 Cisco Jabber Softphone は CAC をサポートせず、SSO でのみ Kerberos をサポートします。
- PreferP2PDesktopShare (Cisco Jabber 構成ファイルにある、ビデオ共有を介して人物間の画面共有を優先順位付けするための構成パラメータ)
- サイレント モニタリング
- スーパーバイザーバージ
- ワイヤレス画面共有
- チームメッセージングモード用の XMPP 連合

## Cisco メディア サービス インターフェイスとデュアル VLAN

Cisco Media Services Interface (MSI) およびデュアル VLAN は、このリリースではサポートされていません。

## Citrix を使用したリアルタイムの Webcam の HDX

VDI 版 Cisco Jabber Softphone カメラの HDX プラグアンドプレイはサポートされていません。Citrix カメラのインタラクションに HDX Webcam を使用することを推奨します。

## フォールバックモードのマイクレベル

ユーザがヘッドセットをのプラグを抜き差しすると、VDI のフォールバックモードではマイクのレベルが 54% にリセットされます。これは Citrix オーディオデバイスマッピングの問題です。

## 複数のホストされた仮想デスクトップセッション

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、複数の HVD セッションで、期待どおりに動作しない場合があります。電話サービス接続には影響はありませんが、ビデオの場合やビデオをプレビューする際に、ビデオまたはセルフビューの位置が間違っている場合があります。

## リモート ディスプレイ プロトコルのサポート

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、次のプロトコルのみをサポートしています。

- Citrix ICA
- VMware: PC を介した IP (PCoIP) および VMware ブラスト

## リモート問題レポートツール (PRT)

仮想チャネル接続が切断されている場合、リモート PRT 機能は動作しません。

## フォールバックモードのセルフビュー

VDI フォールバックモードでは、セルフビューが Citrix HDX Web カメラまたは VMware 仮想 Web カメラ で表示されないことがあります。

## 1 つのセッションでホストされる仮想デスクトップ (Windows Server 2019)

VDI 版 Cisco Jabber Softphone 12.9(1) は、1 つのセッションでホストされる仮想デスクトップ (HVD) として Windows 2019 をサポートしていません。Windows 2019 が VMware VDI 環境でシングルセッションのデスクトップで、Jabber for Windows が VDI モードで実行されていない場合は、次の回避策を使用してください。

HVD の Windows レジストリに次のように追加します。

```
[HKEY_CURRENT_USER\Software\Cisco Systems, Inc.\JVDI] "isVDIEnabled"="true"
```

レジストリを編集した後、Cisco Jabber を再起動します。

## SIP プロファイル

Cisco ユニファイドクライアント サービス フレームワーク (CSF) デバイスを作成する場合は、デバイスの **SIP プロファイル** を指定します。SIP プロファイルでは、登録タイマーおよびキープアライブタイマー、メディア ポート、サイレント制御など、電話機の特定の SIP 情報を提供します。



### Important

セキュア電話プロファイルを選択した場合は、Certificate Authority Proxy Function (capf) 認証モードを **Null** 文字列で指定しないでください。この設定を VDI 版 Cisco Jabber Softphone と併用すると、Cisco Unified Communications Manager への Cisco Jabber 登録に失敗します。

## VMware ビューでは、USB カメラ リダイレクションはサポートされていない

USB カメラリダイレクションは、VMware ビューではサポートされていません。

## VMware のサポート

VDI 版 Cisco Jabber Softphone の 12.8 以降では、ディスプレイ スケーリング モードがサポートされています。ユーザは [VMware オプション (VMware Options)] メニューを確認し、[スケーリングの表示を許可 (Allow Display Scaling)] がオフになっていることを確認する必要があります。

VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、VMware および Citrix VDI 環境の両方で、Windows および Linux シンクライアント用の全画面表示およびウィンドウ表示をサポートしています。

## 音声メッセージの録音

Windows Server 2019 環境では、VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、音声メッセージを録音できない場合があります。この問題を解決するには、HVD のマイクのプライバシー設定を確認し、必要に応じてアプリがマイクにアクセスできるようにします。

## HP Thin Pro の制限事項

### プレゼンスの機能拡張

プレゼンスの機能拡張は HP Thin Pro では機能しません。

## MacOS の制限

### マルチモニタ

MacOS では、VDI 版 Cisco Jabber Softphone は全画面モードでの複数の物理モニタをサポートしません。Citrix Workspace では、[全画面で表示すべて使用 (Use all displays in full screen)] 設定を必ずオフにする必要があります。この設定では、現在のディスプレイで全画面モードがサポートされています。

## Windows の制限事項

### マルチモニタ

Windows では、VDI 版 Cisco Jabber Softphone は、Citrix Workspace アプリの複数仮想モニタ (「モニタレイアウト」機能) をサポートしません。

